

2024 年度（ 2023 年度実績 ）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号

4-3-3

事務事業名	上水道(第6期)拡張事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約	農村地域における安全安心な生活用水等の供給			
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

〔事業の概要・現状・課題〕

美生簡易水道については、美生浄水場の老朽化が懸念されることから、計画的な更新に向けて検討していく必要がある。また、今後配水流量の増加も見込まれることから上水道統合により流量を確保していく必要がある。

〔2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法〕

美生簡易水道の上水道統合については、必要流量の積算、整備概要、事業費の積算等を実施し、最適な補助事業を選択し、事業化に向けて推進していく。既存施設についても、今後老朽化が進んでいくことから、事業の内容、緊急性など優先度を見極め計画的な更新を実施していく。また、無水源区域で計画している水源が同一なことから、北海道と協議を密に行い将来を見据えた計画を策定していく必要がある。

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円	34,000,000	39,200,000	60,200,000	69,400,000	69,400,000	69,400,000
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	91,010	111,000	248,510	464,000	464,000	464,000
	事業費計	円	34,091,010	39,311,000	60,448,510	69,864,000	69,864,000	69,864,000

2024 年度（ 2023 年度実績 ）事務事業マネジメントシート(簡易)

総合計画
施策番号

4-3-3

事務事業名	上水道給水設備事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

〔事業の概要・現状・課題〕

上水道区域の水道使用量を検針するため、計量法対象量水器を町で購入し、貸付を行っている。
また、計量法で計量器製造後8年を超過した量水器は更新するよう定められている。

〔2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法〕

設置または更新後8年を迎える年に更新を行う。

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	8,134,390	12,879,069	7,614,966	8,024,000	8,024,000	8,024,000
	一般財源	円	25,513,730	27,290,931	37,589,534	41,551,000	41,551,000	41,551,000
	事業費計	円	33,648,120	40,170,000	45,204,500	49,575,000	49,575,000	49,575,000

事務事業名	浄水場・配水池維持管理事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

〔事業の概要・現状・課題〕

芽室浄水場は建築後40年以上経過しており、電気を中心とした設備の老朽化が課題となっている。

〔2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法〕

長期にわたり施設を利用できるよう点検や整備を行い、既存施設を運用しながら修理や補強を行うことが必要となる。

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	152,500	163,500	185,500	199,000	199,000	199,000
	一般財源	円	39,823,797	39,126,969	43,550,996	54,659,000	54,659,000	54,659,000
	事業費計	円	39,976,297	39,290,469	43,736,496	54,858,000	54,858,000	54,858,000

事務事業名	配水管及び給水管維持管理事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

〔事業の概要・現状・課題〕	
上水道区域内の水道管は約355km埋設されている。配水管及び給水管については老朽化が顕著であり、漏水の発生も予想されることから計画的な維持管理や配水管及び給水管整備工事記録のデータ保管によって、緊急時の対応や今後の維持管理に利活用していく必要がある。	

事務事業名	配水管整備事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約				
簡易シートを 選択した理由	<input type="checkbox"/> 予算を伴わない事業 <input type="checkbox"/> 計上予算が負担金・繰出金だけの事業 <input type="checkbox"/> 法定受託事務 <input type="checkbox"/> 政策体系に結びつかない事業 <input type="checkbox"/> 今後3年間で大きな変化が見込まれない事業 <input checked="" type="checkbox"/> 成果の説明に反映しない			

〔事業の概要・現状・課題〕

創業当時に埋設されていた、石綿セメント管の更新は2023年度に完了したが、耐用年数を経過した送配水管も増加傾向であるため、今後安定的な供給に支障が出ることが予想される。

〔2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法〕

耐用年数が超過する水道管が増加することから、路線の重要度を見極め耐震管を使用した計画的な更新を行う。

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円	33,400,000	41,300,000	44,400,000	40,900,000	40,900,000	40,900,000
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	29,000	1,116,000	1,272,000	9,777,000	9,777,000	9,777,000
	事業費計	円	33,429,000	42,416,000	45,672,000	50,677,000	50,677,000	50,677,000

事務事業名	簡易水道(上美生・美生・河北)施設維持管理事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約				

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 簡易水道施設を正常に機能させ、安全安心な水道水を安定的に供給するため維持管理事業を実施する。
2. 対象(何を対象にしているか) 簡易水道施設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 簡易水道施設を正常に機能させる
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安全安心な水道水の安定供給につなげる

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 修理した機器	基
② 修理した施設・管路	箇所
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 対象機器	基
② 浄水場・配水池	箇所
③ 配水管延長	km

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 施設稼働率	%
② 有収率	%
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 水道普及率	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円						
	その他(使用料等)	円	50,730	31,230	65,170	21,000	21,000	21,000
	一般財源	円	37,325,443	33,212,304	32,431,169	36,512,000	33,123,000	4,253,000
	事業費計	円	37,376,173	33,243,534	32,496,339	36,533,000	36,533,000	42,544,000
活動指標	① 基		6	3	2	4	4	4
	② 箇所		7	15	18	13	13	13
	③							
対象指標	① 基		84	84	84	84	84	84
	② 箇所		9	8	8	8	8	8
	③ km		172	172	172	172	172	172
成果指標	① %		100	100	100	100	100	100
	② %		76	59	53	60	70	75
	③							
上位成果指標	① %		81.0	80.4	79.9	80	80	80
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 上美生簡易水道、美生簡易水道、河北簡易水道の各簡易水道が供用開始され約40年が経過しており、老朽化が課題となっている。 令和5年度は令和5年9月から令和5年12月までの間に、物価高騰対策として水道基本料金を減免しているため有収率が52.9%となっている。(減免しない場合の有収率は57.9%)また、河北簡易水道において、道営営農用水事業河北地区の配水本管及び給水管切換に伴い排泥作業を実施しているため、有収率が低下している。	2. 今後の取組 (2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法) 長期に亘って施設を利用できるよう点検や整備を行い、既存施設を運用しながら修理や補強を行うことが必要となる。 今後も継続的に維持管理できるよう、既存施設の台帳整備や管路台帳のDX化を実施していく。
--	---

総合計画 施策番号	4-3-3
--------------	-------

[illegible]

事務事業名	簡易水道施設整備事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約				

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要)

老朽化する水道施設に関して、施設及び機器等の更新を計画的に行い、安全安心な水道水を安定的に供給できるよう事業を実施する。

2. 対象(何を対象にしているか)

簡易水道施設

3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか)

簡易水道施設を正常に機能させる

4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか)

安全安心な水道水の安定供給につなげる

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定

(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 更新した機器	基
② 更新した施設	箇所
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 対象機器	基
② 浄水場・配水池施設	箇所
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 施設稼働率	%
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 水道普及率	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円	367,100,000	228,900,000	79,000,000			
	その他(使用料等)	円						
	一般財源	円	15,197,100	14,810,170	10,735,320			
	事業費計	円	382,297,100	243,710,170	89,735,320			
活動指標	① 基		6	0	1			
	② 箇所		1	0	1			
	③							
対象指標	① 基		84	84	84	84	84	84
	② 箇所		9	8	8	8	8	8
	③							
成果指標	① %		100	100	100	100	100	100
	②							
	③							
上位成果指標	① %		81.0	80.4	79.9	80	80	80
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題

上美生簡易水道及び河北簡易水道については、老朽化対策として、各浄水場の更新工事を過年度に実施済みである。
美生簡易水道美生浄水場については、供用開始後約40年を経過し施設の老朽化が課題となっている。

2. 今後の取組（2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法）

美生簡易水道については、事業の内容や緊急性など優先度を見極めていき、上水道統合についても視野に入れ計画的な更新を検討していく。

事務事業名	簡易水道配水本管等整備事業	所属 部門	水道課	水道工務係
町長公約				

◆ 事務事業の目的と効果

1. 手段(事業の概要) 簡易水道配水管布設換工事及び給水工事(公道分)を実施する
2. 対象(何を対象にしているか) 配水本管及び給水装置の新設
3. 意図(この事業によって、対象をどのようにしたいか) 水道水の安定供給及び未普及世帯への供給
4. 結果(意図のとおりになった場合、どんな結果に結びつくか) 安全安心な水道水の安定供給につなげる

※各項目を評価するのにふさわしい指標を1つ以上設定
(必ずしも3つの指標を設定する必要はありません)

5. 活動指標(手段や活動内容を表す指標)	単位
① 給水工事件数(公道部)	件
② 配水管更新及び移設延長	m
③	

6. 対象指標(対象の大きさを表す指標)	単位
① 簡易水道配水本管延長	km
② 給水装置設置個数	戸
③	

7. 成果指標(意図の達成度を表す指標)	単位
① 有収率	%
②	
③	

8. 上位成果指標(結果の達成度を表す指標)	単位
① 水道普及率	%
②	
③	

◆ 総事業費・指標等の推移

内訳		単位	2021年度	2022年度	2023年度	2024年度	2025年度	2026年度
事業費	国・道支出金	円						
	地方債	円	44,200,000	42,600,000	8,100,000			
	その他(使用料等)	円	558,030	343,530	716,870			
	一般財源	円	19,457,770	16,860,170	7,997,730			
	事業費計	円	64,215,800	59,803,700	16,814,600			
活動指標	①	件	6	2	3			
	②	m	1,231	848	0			
	③							
対象指標	①	km	170	170	170	170	170	170
	②	戸	457	451	448	448	448	448
	③							
成果指標	①	%	76	59	53	60	70	70
	②							
	③							
上位成果指標	①	%	81.0	80.4	79.9	80	80	80
	②							
	③							

◆ 事務事業の現状と今後の取組

1. 事務事業の現状と課題 上美生、美生簡易水道、河北簡易水道の各簡易水道施設が供用開始され約40年経過しており、管路の老朽化に伴う漏水量の増加が懸念される。 令和5年度は令和5年9月から令和5年12月までの間に、物価高騰対策として水道基本料金を減免しているため有収率が52.9%となっている。(減免しない場合の有収率は57.9%)また、河北簡易水道において、道営営農用水事業河北地区の配水本管及び給水管切換に伴い排泥作業を実施しているため有収率が低下している。	2. 今後の取組 (2024年度及び2025年度以降の方向性・課題の解決方法) 長期に亘って管路施設を利用できるよう事業の内容や緊急性など優先度を見極めて耐用年数を超過している配水管の布設換を計画的に実施していく。 令和6年度は河北地区の末端配水本管の布設換を実施。 令和7年度からは上美生地区の配水本管の布設換を実施。
---	---